

最優秀賞 小学校部門

令和3年度 温暖化防止にみんなで取り組む 「福島県定書」 事業の取組み
南会津郡只見町立朝日小学校

本校6年生児童は、総合的な学習の時間において「只見町の未来を考えよう」をテーマに学習を行っている。一昨年の雪不足や集中豪雨、地球規模の異常気象の原因が地球温暖化であることに気づき、このまま温暖化が進めば町の良さである豊かな自然や多くの生き物が生存の危機に瀕し、農作物の育成にも大きな影響が出ること、只見町の環境を守ることが地球環境を守ることにつながるということを捉えることができた。問題解決のためには、温暖化防止の取組みが不可欠であることを理解し、学習発表会で発表したり、学校全体で節電・節水・食品ロスの削減を呼びかけたりして実行することができた。本事業とタイアップすることで、より自分事として課題を捉え、実践することができた。

地球環境問題と只見の関係を知る



総合的な学習の時間でふるさとの農業を調べ、気候変動の影響により、只見町の農業にも様々な影響がでてきていることを知ることができた。

自分自身が取り組むことのできる身近な方法を考え、提案・実践する



校長先生に、自分が考えた「ワンステップアクション」を学校全体で取り組むことを提案する6年生。



全校生で「節水」「節電」に取り組んだ。教室の電気をこまめに消す、歯みがきや手洗い時に水を出しっぱなしにしないなどを呼びかけ、実践できたときには達成マークを紙に貼り付けることで、視覚的にも累積が感じられるように工夫した。



<校内ワンステップアクションによる二酸化炭素削減の実績>

- 電気使用削減量：872kw (CO₂排出削減量：453.44kg)
 - 水道使用削減量：20 m³ (CO₂排出削減量：10.8kg)
 - CO₂排出削減割合：10.94%
- ☆ 目標達成!



環境活動スタート事業として、福島気象台より講師をお招きして、地球温暖化と福島県の気候に関する様々なお話を聞く。異常気象による災害の危険性も高まることから、防災意識も高まった。

地域のゴミ拾いイベントである「ちょぼら」に参加する。地域にはゴミのポイ捨てが多いことを知り、環境保全のためにも地域住民の意識向上が必要だと感じる。意識地域の方へ「ワンステップアクション」の説明と協力を訴える児童。



地球温暖化防止のために6年生が呼びかけたこと

【ワンステップアクション】

- ① 手を洗う時は水を止めよう
- ② 歯磨きをするときコップに水をくもう
- ③ 食べられる分だけお皿によそおう
- ④ 買い物をするときはレジ袋ではなくエコバックを使おう
- ⑤ ごみをなるべく出さないようにしよう
- ⑥ 只見の自然を守ろう



さらなる広がりを目指して



有機肥料作り「ダンボスト」による残菜の肥料化への取組みにも、試験的に挑戦する児童たち。

より多くの人々の協力により、只見町として地球温暖化防止に取り組んでいくことができると考えた児童たち。只見町長をはじめとする行政関係者を前にして、自分達の取組みと今後の展望や行政に協力してもらいたいことなどをプレゼンした。